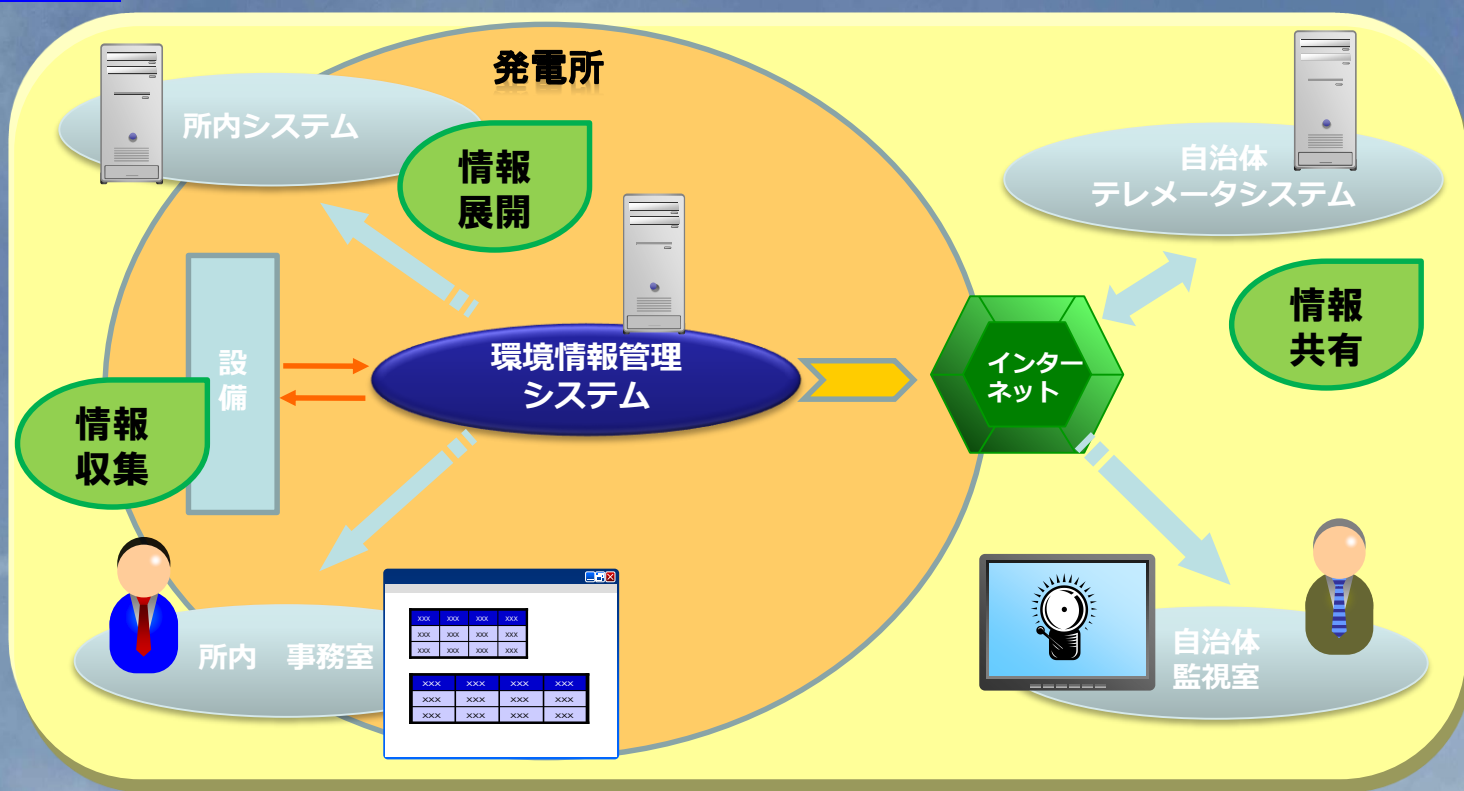


電力会社向け 環境情報管理システム

自治体との連携を含めた環境管理の実現！

某電力会社火力発電所の運転システムの老朽化更新に伴うシステム更新を行うに当たり、当社提案による環境情報管理システムのみを運転システムより切り離して独自に構築しました。環境情報管理システムは当社が長年にわたり手掛けてきた環境常時監視システム（KAMS）を最大限に活用しており、高品質・安価で構築されています。電力会社を初め大規模発生源工場では、環境に対しての自主管理だけでなく自治体と締結した公害防止協定に基づきオンラインで自治体にデータを提供することが求められており、当社のシステムでは発生源工場における環境情報管理のトータルシステムを提供できます。

電力会社向け 環境情報管理システム



『環境情報管理システム』の特徴

1 安定した測定データの収集

顧客の要求は「既設置の保守終了及び経年劣化による測定データの欠測などが発生し、システムが安定して稼働できなくなっているが、機能はそのまま残した上で新しい装置に置き換えたい。」であった。当社独自開発の簡易型子局装置・環境情報管理用収集パッケージを利用することで、従来と同じ方法でかつ安定した収集を実現しました。

3 所内システムとの連携

収集した環境情報は顧客の所内別システムと連携する必要がありました。所内システムとの通信部分を追加することで、対応を行いました。過去の構築経験より様々な通信方式に対応することができます。

2 自治体との双方向での情報共有

従来の顧客システムは自治体と環境情報交換をオンラインで行っていました。今回の更新に当たり自治体側のシステムの変更はできないとの制約がありましたが、影響を与えることなく導入を実施できました。当社では多くの自治体の納入経験があり、自治体毎に違う通信方法に対応することができます。

4 設備への警報情報をインプット

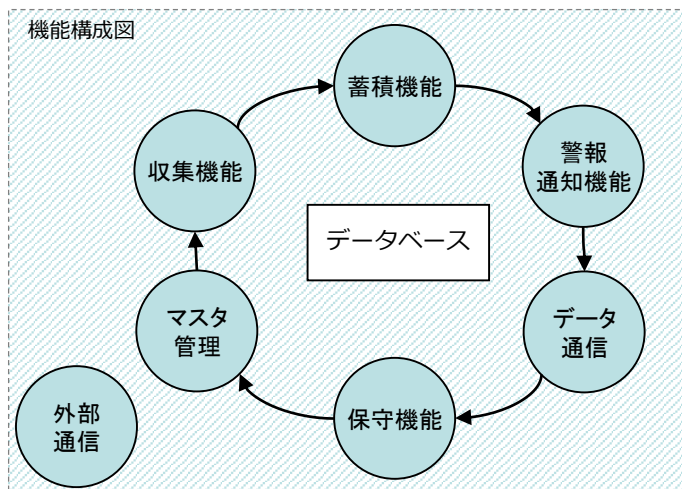
設備からの環境情報とは別に、設備に対して警報情報を入力する必要がありました。標準機能にはない機能でしたが、DOボードを接続することで拡張が可能となりました。

『環境情報管理システム』の主な機能

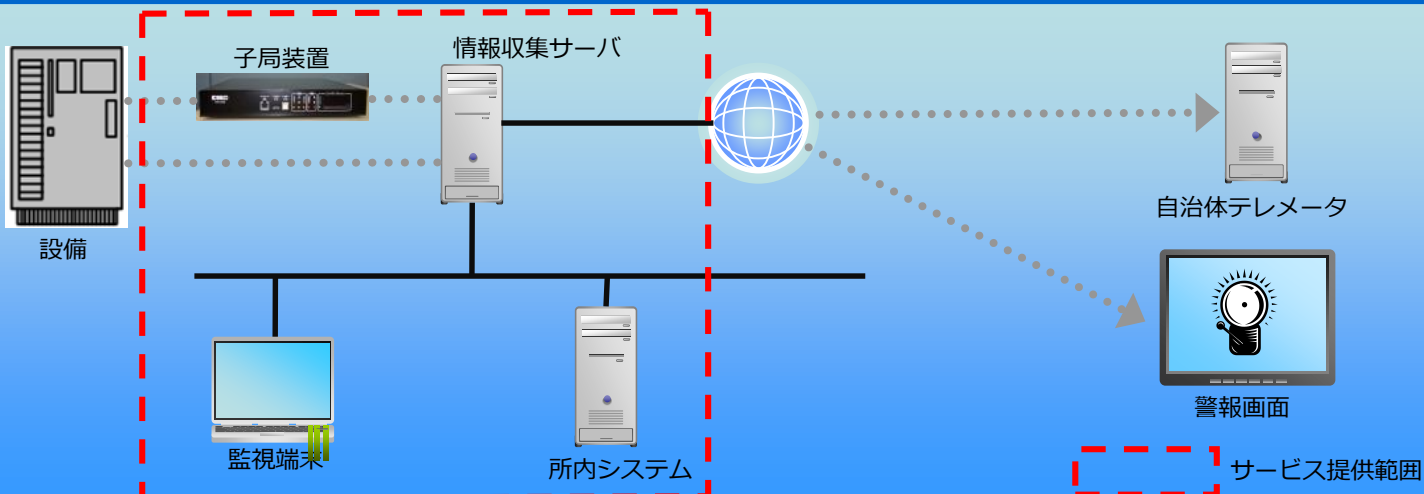
機能名	概要
収集機能	測定器からデータを収集
蓄積機能	収集した測定データを一元管理
警報通知機能	異常発生時の警報通知（警報装置、メール等）
データ通信	上位、下位のシステムとのデータ通信
保守機能	再収集、設備点検時の校正
マスター管理	測定項目、基準値、通知先等をマスタ管理

オプション機能

機能名	概要
外部通信機能	ネットワークを介した、外部システムとの通信



システム構成図



お客様へ

当社の環境情報管理システムは、主に設備からのデータ収集する機能群（収集系）と収集したデータを加工して利用する機能群（処理系）から構成されております。本件のお客様は収集したデータは自社独自に利用したいとのご要望であったため、収集系部分のみをご提供させていただきました。当社パッケージでは顧客の様々な要求に対応することができます。

本パンフレットに書かれている構成、機能概要はシステム構成の例です。実際の構築はお客様との打合せにより決定してまいります。

お問い合わせ先はこちら

株式会社 **コベルコE&M**

〒657-0846
兵庫県神戸市灘区岩屋北町4丁目5番22号
TEL 078-882-5271 FAX 078-871-3665

インターネットの情報もご覧ください

<https://www.kobelco-em.jp/>